

第2次鶴岡市総合計画 後期基本計画 PR版

令和6年度 ▶▶▶▶▶ 令和10年度

みんなで作ろう 創造と伝統のまち

鶴岡

Tsuruga City
Comprehensive Plan



鶴岡市の特徴

魅力ある6つの地域



世界が認めた食文化・美食都市 ユネスコ食文化創造都市

国内初
認定10周年

食の理想郷へ

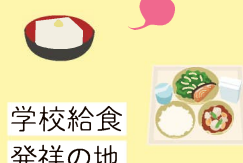
出羽三山に伝わる「精進料理」、だだちや豆や温海かぶなどの約60種類の「在来作物」、雛菓子や笹巻などの「郷土・行事食」といった歴史と文化が結びついた独自の食文化



果物狩り



大山新酒・酒蔵まつり



学校給食
発祥の地



精進料理



だだちや豆



昔の給食

豊かな歴史と文化 3つの日本遺産

国内
最多



出羽三山
『生まれかわりの旅』

羽黒山（現在）・月山（過去）・湯殿山（未来）を巡る旅



羽黒山五重塔

サムライゆかりの
シルク

侍たちが刀を鞘に替えて開墾
鶴岡・庄内の産業近代化の礎



松ヶ岡開墾場

北前船寄港地・
船主集落

北前船がもたらした
繁栄と文化遺産



善賢寺の五百羅漢堂

優れた観光資源

クラゲの展示種類数世界一/
世界一の水族館
クラゲ
ドリーム館

クラゲバーなど、さらなる魅力を
高める水族館



加茂水族館 ミスクラゲの大水槽

東京から最短1時間/
豊富な温泉地



湯野浜温泉



あつみ温泉



湯田川温泉



由良温泉

豊かな自然



湯殿山スキー場「R天国」



藤の花

長所を伸ばす教育・研究活動

藩校「致道館」から
受け継いだ教え

個性を大事にする「自学自習」「天性重視」
中高一貫校「県立致道館中学校・高等学校」の開校

世界が目目

バイオサイエンスの研究拠点
「鶴岡サイエンスパーク」

世界最先端のバイオテクノロジー研究が行われ、
いくつものベンチャー企業が誕生



庄内藩校
致道館



サイエンス
パーク



研究風景

Q: 総合計画 ってなに?

A: このまちの未来を
みんなでつくっていくための指針です。

総合計画に沿って、市の掲げる将来像「ほんとうの豊かさを追求する みんなが暮らしやすい 創造と伝統のまち 鶴岡」の実現をめざしていきます。



Q: なぜ計画をつくるの?

A: 目標を達成するためには設計図や予定表が必要です。めざすまちをつくるための設計図や予定表が「総合計画」です。この計画で、どんなことをするのか、どこまで進んでいるのか、どうやったらうまくできるか振り返ります。

Q: 計画の活用方法は?

A: 将来のまちの姿を市民のみなさんと共有し、その実現に向けて、さまざまな人と一緒になって取り組みを進めていきます。

Q: 計画にはなにが書いてあるの?

A: 市民のみなさんと一緒に取り組むための、方針や方法が書いてあります。市民のみなさんに知ってもらうために、興味に応じた3種類を準備しました。

① PR版 (この冊子)

総合計画について簡単に説明しています。特に優先する取り組みなどが載っています。

② 概要版

PR版より、もう少し詳しくなっています。みなさんと鶴岡市について考えるときに使いたいと思っています。

③ 本編

市役所のマニュアルみたいなものです。興味がある方は、ぜひ、自分でも鶴岡市の将来の姿を考えてみてください。

Q: 計画はどうやって進めるの?

A: 今後、特に優先的かつ重点的に取り組むべきことを「5つの加速化アクション」と名付け、市民のみなさんと力を合わせて取り組んでいきます。

5つの 加速化アクション

Five Acceleration
Actions



1

若者・子育て世代に選ばれるまちづくり

鶴岡で活躍し、ここで暮らしたいという若者や、
鶴岡で子育てをしたいという人を増やします！

子どもを産み育てやすい環境の充実

- 子どもの医療費や、学校給食費等の無償化
- 遊び場の整備
- 学童など子どもの居場所づくり など

教育環境等の充実

- 学校や学習環境の整備
- 鶴岡らしい給食の提供 など

若者の地元回帰・定着の促進

- 奨学金の返済支援
- 若者が交流するイベント など

市民の
声

- 若者の交流の場が必要
- 子育てにお金がかかり大変
- 子どもが遊べる公園を増やしては
- 子どもを預けやすい環境をつくっては



2

SDGs 未来都市の実現

誰一人取り残さず、市民のみなさんが
本当に幸せだと思えるまちを実現します！

誰もが安心して暮らし続けられる体制の整備

- 市民が安心して医療を受けられる体制の構築
- 生活に不安を抱える人や障害のある人へのさまざまな支援 など

共生社会の推進

- 「やさしい日本語」の普及
- 年齢や性別、国籍などによらない取り組みの推進 など

環境保全と資源循環型社会の形成

- CO₂削減に向けた地域ぐるみの取り組みの推進
- ごみの抑制と資源化の推進 など

市民の
声

- 病院が閉院して心配
- 地域の支え合いが必要
- 多様性を認め合うことが大切
- 多言語に対応するより、やさしい日本語の方が伝わりやすい
- 美しい自然を引き継ぎたい



3

産業振興と人材育成

地域に根ざした産業の振興を進め、
魅力的で多様な雇用の場を創出します！

農業・林業・漁業ではたらく人への支援

- 農林水産業をめざす人への支援
- 地元の農林水産物の生産・利用を増やす
- 地元の農林水産物・加工品の魅力アップ など

地元の企業などはたらく人への支援

- 新たな産業団地の整備
- 地元企業の取り組みや活動への支援
- 会社や事業などを新しく始める人への支援 など

市民の
声

- 第一次産業の従事者が減少
- 魅力ある働く場所が大切
- 働く人を確保するのが大変
- 鶴岡の農産物などをもっと食べては



4

交流人口の創出・拡大

ひとの交わりを加速させ、移住者や関係人口を増やします！

中心市街地の活性化

- 中心市街地の賑わいづくり
- 読書のまちの新しい図書館づくり など

戦略的な観光の展開

- 外国人旅行客の積極的な受入
- 観光と食文化の体験ツアー（ガストロノミーツーリズム）
- 加茂水族館の魅力アップ など

移住・定住の促進

- つるおかお試し移住
- 移住・定住者への相談支援
- 「自分らしい暮らしを実現できる鶴岡」の情報発信 など

市民の
声

- 無料のお試し居住体験をしては
- 商店街がシャッター街になっているところがある
- 空き家・空き地が増えている
- 里帰りさせるメリットをつくっては
- 人を鶴岡に呼び込むことが必要
- まちをあげてPRイベントを開催しては



5

総合的なデジタル化戦略の推進

デジタル技術を活用した施策を推進します！

デジタルワンストップ・手続きのオンライン化

- スマホやタブレットなどを使った「行かない・書かない窓口」
- LINEなどによる市の情報発信や施設の予約
- デジタル環境の整備によるスマートオフィスの推進 など

市民の
声

- デジタル環境を充実しては
- これからはデジタル化が必要



『毎日、おいしい。ここで、暮らしたい。』



笹巻
(国登録無形民俗文化財)



鶴岡雛菓子



とちもち



第2次鶴岡市総合計画 後期基本計画 PR版 (令和6年3月)

発行：鶴岡市企画部 政策企画課 〒997-8601 鶴岡市馬場町9番25号 TEL 0235-25-2111 (代表)